

工 種	項 目	規格値(mm)	測 定 基 準	
5 水 路 工 事	現場打開水路	基準高(V)	⊕ 30	<p>基準高、幅、厚さ、高さについては施工延長1スパンにつき1箇所割合で測定する。</p> <p>中心線のズレ(直線部)については施工延長おおむね50mにつき1箇所割合で測定する。なお、中心線のズレ(曲線部)については1スパンにつき1箇所割合で測定する。</p> <p>上記未満は2箇所測定する。</p>
	幅(B)	⊖ 25	⊖ 25	
	厚さ(T)	⊖ 20	⊖ 20	
	高さ(H)	⊖ 25	⊖ 25	
	中心線のズレ(e)	直線部 ⊕ 50 曲線部 ⊕ 100	直線部 ⊕ 50 曲線部 ⊕ 100	
	スパン長(L)	直線部 ⊕ 20 曲線部 ⊕ 30	直線部 ⊕ 20 曲線部 ⊕ 30	
	施工延長	⊖ 0.1%、ただし延長150m未満	⊖ 0.1%、ただし延長150m未満 ⊖ 150	
	現場打サイホン	基準高(V)	⊕ 50	<p>基準高、幅、厚さ、高さについては施工延長1スパンにつき1箇所割合で測定する。</p> <p>中心線のズレ(直線部)については施工延長おおむね50mにつき1箇所割合で測定する。なお、中心線のズレ(曲線部)については1スパンにつき1箇所割合で測定する。</p> <p>上記未満は2箇所測定する。</p>
	幅(B)	⊖ 20	⊖ 20	
	厚さ(T)	⊖ 20	⊖ 20	
	高さ(H)	⊖ 20	⊖ 20	
	中心線のズレ(e)	直線部 ⊕ 50 曲線部 ⊕ 100	直線部 ⊕ 50 曲線部 ⊕ 100	
	スパン長(L)	直線部 ⊕ 20 曲線部 ⊕ 30	直線部 ⊕ 20 曲線部 ⊕ 30	
	施工延長	⊖ 0.1%、ただし延長150m未満	⊖ 0.1%、ただし延長150m未満 ⊖ 150	

管理方式			測定箇所標準図	摘要
管理図表によるもの	結果一覧表によるもの	構造図に朱記、併記するもの		
基準高、幅、厚さ、高さ、中心線のズレ、スパン長で 20 点以上のもの	左記のもので 20 点未満のもの及び施工延長	—		スパン長の標準を 9 m とした場合。
基準高、幅、厚さ、高さ、中心線のズレ、スパン長で 20 点以上のもの	左記のもので 20 点未満のもの及び施工延長	—		スパン長の標準を 9 m とした場合。

工 種	項 目	規格値(mm)	測 定 基 準	
5 水路 工 事	現場打暗渠	基 準 高 (V)	⊕ 30	基準高、幅、厚さ、高さについては施工延長1スパンにつき1箇所割合で測定する。 中心線のズレ(直線部)については施工延長おおむね50mにつき1箇所割合で測定する。 なお、中心線のズレ(曲線部)については1スパンにつき1箇所割合で測定する。 上記未満は2箇所測定する。
	幅(B)	⊖ 20		
	厚さ(T)	⊖ 20		
	高さ(H)	⊖ 20		
	中心線のズレ(e)	直線部 ⊕ 50 曲線部 ⊕ 100		
	スパン長(L)	直線部 ⊕ 20 曲線部 ⊕ 30		
	施工延長		⊖ 0.1%、ただし延長150m未満 ⊖ 150	

管 理 方 式			測 定 箇 所 標 準 図	摘 要
管理図表によるもの	結果一覧表によるもの	構造図に朱記、併記するもの		
基準高、幅、厚さ、高さ、中心線のズレ、スパン長で 20 点以上のもの	左記のもので 20 点未満のもの及び施工延長	—	<p>The diagram illustrates a cross-section of a pipe with a central vertical axis labeled 'C.L.'. The total width of the pipe is denoted as 'B', with distances from the centerline to the left and right edges labeled 'T1' and 'T2' respectively. The total height of the pipe is 'H', with distances from the centerline to the top and bottom edges labeled 'T3' and 'T4' respectively. The inner boundary of the pipe is shown as an octagonal shape, and the distance from the centerline to this inner boundary is labeled 'e'.</p>	スパン長の標準を 9 m とした場合。

工 種		項 目	規格値(mm)	測 定 基 準
5 水 路 工 事	鉄筋コンクリート大型 フリューム	基 準 高 (V)	⊕ 30	基準高、中心線のズレ（直線部）については施工延長おおむね 50mにつき 1 箇所の割合で測定する。 中心線のズレ（曲線部）についてはおおむね 10mにつき 1 箇所の割合で測定する。 上記未満は 2 箇所測定する。 幅、厚さについては施工延長 50mにつき 1 箇所の割合で測定する。 上記未満は 2 箇所測定する。
		幅 (B)	⊖ 25	
	鉄筋コンクリートL形 水路	厚さ(T)	⊖ 20	
	中心線の ズレ(e)	直線部 ⊕ 50 曲線部 ⊕ 100		
	施工延長	⊖ 0.1%、ただし延長 150m未満 ⊖ 150		
ボックスカルバート水路	基 準 高 (V)	⊕ 30	基準高、中心線のズレ（直線部）については施工延長おおむね 50mにつき 1 箇所の割合で測定する。 中心線のズレ（曲線部）についてはおおむね 10mにつき 1 箇所の割合で測定する。 上記未満は 2 箇所測定する。	
	中心線の ズレ(e)	直線部 ⊕ 50 曲線部 ⊕ 100		
	施工延長	⊖ 0.1%、ただし延長 150m未満 ⊖ 150		

管 理 方 式			測 定 箇 所 標 準 図	摘 要
管理図表によるもの	結果一覧表によるもの	構造図に朱記、併記するもの		
基準高、幅、厚さ、中心線のズレで20点以上のももの	左記のもので20点未満のもの及び施工延長	—		幅、厚さはL形水路のみ測定する。
基準高、幅、厚さ、中心線のズレで20点以上のももの	左記のもので20点未満のもの及び施工延長	—		